前回ご好評頂いたため、再度開催！

埋もれ木細工体験

「埋もれ木」とは…

　およそ500万年前に地中に埋まった樹木が炭化して化石のようになったもの。
埋もれ木細工は、貴重な埋もれ木を使って作られる珍しい伝統工芸品で、江戸時代に作り始められたと言われています。美しい木目とつややかな光沢が特徴で、書道具や食器、装飾品などが作られてきました。
　昨年、埋もれ木細工の帯留め作り教室を開催し、大変ご好評頂きました。
　埋もれ木細工職人の鈴木綾乃先生が丁寧にご指導下さいます。

是非、咲久紗で仙台の伝統の技をご体験ください！！

★日時：8月20日（土）

◆時間：①10:30～　②13:30～　③15:30～

◆定員：各回5名(所要時間：約1時間半)

※完全予約制(事前にご予約ください)

◆作るもの：帯留

ブローチ、ペンダントも可　※数量限定

◆体験料：1,500円

（うるし仕上げを希望の方はプラス1,000円）

◆場所：咲久紗カルチャールーム

◆締切日：8月17日（水）18：00までとなります

※埋もれ木を研磨した際、細かく削れた埋もれ木を含んだ茶色の水が出ますので、
汚れても構わない洋服でご参加されることをお勧めします。

お申込み⇒㈱咲久紗　TEL022-302-7985